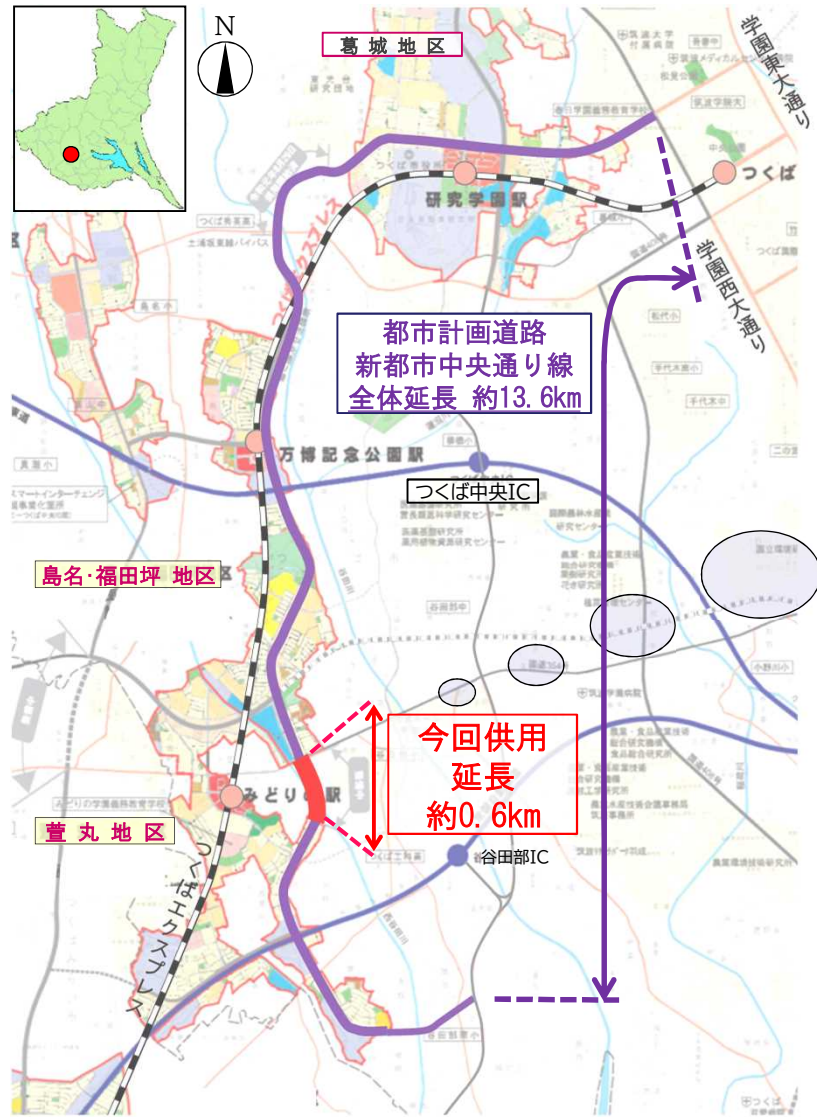


連絡道路の整備による地域間連携の強化

— 都市計画道路 新都市中央通り線 全線開通 —



【事業概要】

- 道路種別 : 都市計画道路 新都市中央通り線
- 全体延長 : 約 13.6km つくば市春日1丁目(学園西大通り) ~ つくば市境田(県道取手つくば線)
[うち今回供用] 約 0.6km つくば市谷田部 ~ 萱丸地内 / 幅員 : 30.0m(4車線・両側歩道)

【事業目的】

新都市中央通り線は、つくば市中心部を起点に、つくばエクスプレス沿線開発地区である葛城地区、島名・福田坪地区、萱丸地区を南北に連絡する幹線道路であり、都市の骨格を形成する重要な路線です。

これら沿線地区の開発に合わせて、本路線の整備を進めてまいりましたが、令和5年4月に、島名・福田坪地区と萱丸地区を結ぶ約0.6kmの萱丸工区の供用により、全線開通いたしました。

【整備効果】

- ・ つくば市中心部～萱丸地区までが新都市中央通り線で、**各地区の連携が強化**されます。
- ・ 更なる**開発やまちづくりの促進**が図られます。
- ・ 沿線各地域から、常磐道や圏央道、**高速道路ICへのアクセス性が向上**します。
- ・ 島名・福田坪地区～萱丸地区間のアクセス時間が**最大約5分短縮**。